

# 波 紋

1998 3 月 第153号

## 『中高ビ若手会スキー 2/6～8』



今回は、長野県・菅平高原スキー場へ行ってきました。体調不良の人もいましたが、天候にも恵まれ、楽しいスキー旅行でした。私は、高校の修学旅行以来だったので、なかなか思いどおりに滑ることができませんでしたが、これを

機会にスキー・スノーボードを始めようかなと思っています。楽しい休日を過ごすことができました。今回参加されなかった人も来年は参加して楽しいスキー旅行を過ごしませんか？

大橋政次



### 「自己責任」

ダイオキシンの「天然物」と「養殖物」の二種類あるそう。一千年以上前の地層から出てくる物が天然物・近年、産廃焼却で発生したのが養殖物と呼ぶらしい。

このところの我社の業績が悪くなった理由をダイオキシンのせいにしたくない気持ちがない訳ではない。

しかしながら、年頭に「他人のせいにしてない」「自己責任」宣言したばかりの私としては、本当にだめなのは、社長自身にある。

社長の計画実行のツメが甘いのが原因だと思う。明確な方針と具体的な目標が幹部に周知徹底していれば、問題なくクリア出来た事でしょう。まだ決算まで七カ月もあります。不景気のせい、金融ビッグバン問題と、視点をゴチャマゼにしないようにして、事業経営を推進させて行きたい。

モーリン語録にあるように、基本、原点にかえり、改善、改革を進めます。

考え方を変えれば、たまには数字の悪い月が来ないと、会社の弱点が気が付かず過ぎてしまう危険性があつた訳です。気づく事が出来てヨカッタ、ヨカッタ。

森 信之

## トシ君の一方通行

### 「スター」

不況ということは「物が売れない」ことであって、何も難しく考えることはありません。物が売れないといっても、0になる訳ではなく、例えば前年より一割とか二割とか少なくなることを不況といえます。しかし会社にとつては深刻な問題であって、中小企業の多くは赤字になるようです。そこで物を売るには「売り子」さん、つまり販売員がいて、営業とも申しますが、その売り子さんが不況の時に大活躍します。つまり他社の売り子さんが不況に順応して、不況通り一割とか二割ダウンしていた場合、活躍する売り子さんがほんの少し多く売りますと、こういう時にはものすごく目立つ訳であります。大抵こういう売り子さんは仕事を楽しんでおりまして、常に売る工夫をしております。好奇心旺盛の人が多いようです。何を見ても吸収して、都合よく分解、合成します。こういう売り子さんは話題性に優れておりまして、顧客にご愛顧願うため、更に勉強する……まるで善の循環であります。どうせ循環するなら善でいきましよう。売り子が多く売ると「売れっ子」といいます。いわゆるスターですな。星になりますましよう。どうせ売るなら名前売りましよう。

木村英利

## 森松クインテット

### 「ストレス解消」

先日、ゴルフの練習場へ行きましたら、二十年振りに同級生に会いました。隣どうしの打席でしたが、二十年振りですから、お互いにすぐにはわかりませんでした。練習中に偶然顔が会い、一瞬沈黙があったのち、「あれーっ」ということになったわけです。

そして懐かしさのあまり、いろいろなことで話はずみましたが、ゴルフ談義となりました。彼がゴルフを始めたきっかけは運動不足の解消からということでした。彼は機械の設計をやっている職業柄、一日中腰掛けていることが多く、腰を痛め易く、医者から運動を薦められて始めたとのことでした。

私の場合、ゴルフは力みすぎて腰を痛めやすいのですが、ストレス解消のつもりでやっています。しかし、現状はなんせ真つ直ぐに飛びませんから、逆にストレスが溜まってしまふのではと思います。早く上達して、運動不足とストレスが解消ができるようになればと思っております。

ストレス防止には、睡眠をしっかりとするこ

と（快眠）、バランスのとれ

た食事、適度の運動ですが、自分なりの方法が一番です。



稲葉友昭

（サクランポ）

## 喜怒哀楽

### 「できるかなあ？」

今、私たちの業界はダイオキシン問題等で構世間から悪者扱ひされています。でも、それも焼却問題が解決されようとしている今、マスキミさえしっかりとした情報を流してくれば解決はすると思っております。

それよりもそのゴミ（家庭ゴミ等全てを含んで）そのものの扱ひ方は大丈夫？ 今仕事で、最終処分場や焼却施設を結構回っていますが、分別してします？ どうも日本人は自分さえよければいいという意識が強いような気がしますが、中央分離帯のあのゴミの山。どうにかなりませんかねえ。信号で止まっています、灰皿の灰を道に平気で捨てる人。近頃の若い者は：ではなく、結構お年を召された方も平気で捨ててます。そんな人がほんとにゴミの分別をしてるんだらうか。

できるかなあ？

また、ゴミの最終処分業者でも、平気で勝手に埋め立てたり、野焼きをしている。処分場が山の中にあり、外からは、中々何をやっているか分からないところも有ります。もちろんほんのり業者さんは法律にのっとって処理をしていますよ。でも今までは行政も見て見ぬふり。世論がうるさくなつて、新聞などに書かれたしてから動き出す。こんなことでほんとに規制できるかなあ。焼却施設でも、うちは焼却炉はダイオキシンの規制対象外の能力しかないから大丈夫だよといって、二基も三基も目一杯燃やしている。行政が定めた基準はドイツの八百倍。これを守れば健康は大丈夫？ て行ってたけど、ほんとに大丈夫かなあ。奇形の動物や魚、プランクトンの異常発生がおきているけど、人は大丈夫？ 食物連鎖の最終は今はたしか人間だよなあ。

ほんとにこんなことで住み

やすい日本は：できるかなあ。

ちなみに、これを讀まれて

いる人は大丈夫ですよ。



加藤雅昭

（キャラット）

# Basket Ball大会 2/4



トラベリングなんだそれ?? という、とんでもないわがまま森松ルールにもとづいて、森松“初”バスケットボール大会が2月4日愛知製鋼体育館にて行われました。ジャンプしている振りで跳んでない人や、サイドライン無視ドリブルや、敵味方区別なくパスする人やでなかなか楽しい大会となりました。当然の事ながら2・3日後に現れた筋肉痛にハリキリ過ぎた自分を後悔したのは、私だけではないと思います。



中山ひとみ

## 暮らしのエッセイ 長野冬季オリンピックピックを見て

開会式の明るく日新聞に「魅せた、ハイテク三職人」と言う記事が大きく乗っていました。

一人目は観衆五万人の内、二万九千人の仮設スタンド設計。これは世界最大級だそうです。二人目は五輪史上初めて聖火台の燃焼部分が見ている人に分かるように工夫された方で、炎の姿が刻々と変わるように考案した。三人目は五大陸「歓喜の歌」大合唱、映像音声遅延装置なんでもで時差を解消、天候が悪いと電波が乱れてしまうが運も良く成功。「凄いね」なんて言いながらテレビを何気なく見てるだけで、影で裏方さん達が大変な苦勞をしている事やコンピュータ技術の凄さがよくわかりました。

もう一点凄かったのがブルーインパルスが五輪会場の上空を五色のラインを引いて飛び去って行く迄の経緯を紹介してまして、自衛隊浜松基地を飛び立ち五輪会場上空でのたった十秒程度の見せ場ですが、大合唱が終わってすぐのタイミングで上空に差しかかるまでの自衛隊の連携プレイの凄さ。一瞬の為に五十人以上の人が関わったそうですが、本人達の達成感、満足感は計り知れないものがあつたと思います。選手活躍も凄かったです、こういう人達のお陰で本当に盛り上がった五輪になったと思います。

規模はぜんぜん小さいですが自分も裏方の仕事、選手達（営業さん）がうまく動けるようにしていく事が一番だと思います。それが

出来た時に満足感が得られるのではないのでしょうか。自己満足かも知れませんが！



(シクラメン) 坪井秀夫

平成10年  
**3月の社内行事**

|          |             |         |             |             |         |             |        |          |         |     |         |            |         |         |         |      |          |         |
|----------|-------------|---------|-------------|-------------|---------|-------------|--------|----------|---------|-----|---------|------------|---------|---------|---------|------|----------|---------|
| 30日(月)   | //          | 27日(金)  | //          | 25日(水)      | 24日(火)  | 23日(月)      | 21日(土) | 16日(月)   | 15日(日)  | //  | 14日(土)  | //         | 12日(水)  | 9日(月)   | 7日(土)   | //   | 6日(金)    | 2日(月)   |
| 久保田さん誕生日 | 編集会議 17時50分 | 西口さん誕生日 | 営業会議 16時30分 | 経営会議 15時10分 | 木村常務誕生日 | 生産会議 17時40分 | 春分の日   | 改善会議 18時 | 西田さん誕生日 | 同友会 | 第二土曜日休み | 松井(亘)さん誕生日 | 成瀬さん誕生日 | 誕生会 12時 | 第一土曜日休み | 台湾出張 | 坂井田さん誕生日 | アーロン社来社 |

## サークル紹介

# キャロット



前列左から、吉田さん、中山さん、牧野さん、大橋さん、  
後列左から、安井さん、加藤さん、  
右上、黒松さん

我々「キャロット」は、西へ東へ海外へと常に新鮮な情報、新しい市場、新商品を求めて日夜、飛び回っております。そこで、キャロットのメンバーより一言自己紹介をさせていただきます。

牧野「我叫牧野、請多关照」

安井「最近、たこ焼き作りにこってまんねん。やっぱり、食は関西でんなあ」

加藤「織田無道です。最近、また頭が大きくなってヘルメットがかぶれなくなりそうで、土木の現場立ち会いに支障がでないか心配です。」

大橋「まだまだ駆け出しの営業マンですが、よろしくをお願いします。」

黒松「東京営業所の黒松です。塩ビは初心者ですがPRの事なら任せて下さい。」

中山「キャロットの営業マンは出張が多いので留守は私に任せてください。営業元気で留守がいい。」

吉田「吉田愛です。」「キャロットには愛がある(居る)んですよ。よろしくをお願いします。」

### 編集後記

今年に入ってからには雪にも恵まれベストコンディションでスキーが出来たことと思います。これも、春の兆しと共にスキーも終盤戦に突入。

長野オリンピックの興奮も冷め遣らぬうちに、もう一度楽しんでみたいと思います。

三月も寒い日が続くとおもいますが、皆さんも雪の上でリフレッシュしてみてください。



森下友博



編集発行者  
**森松株式会社**

編集責任者

**妹尾峰男**

平成10年3月1日  
第153号